

佐久市埋蔵文化財調査報告書 第199集

岩村田遺跡群

西一本柳遺跡 X X

長野県佐久市岩村田西一本柳遺跡 X X 発掘調査報告書

2012. 3

株式会社ポストンハウス

佐久市教育委員会

例 言

1. 本書は、株式会社ポストンハウスが行う店舗建設に伴う岩村田遺跡群西一本柳遺跡XXの発掘調査報告書である。
2. 事業主体者 株式会社 ポストンハウス
3. 調査主体者 佐久市教育委員会
4. 遺跡名 岩村田遺跡群 西一本柳遺跡XX（略称 INPXX）
5. 所在地 佐久市岩村田字上樋田1809-1、1810-1、1811-1、1811-2、1812-1、1812-3
6. 調査期間 現場調査 平成23年8月30日～9月9日
整理調査 平成23年9月10日～平成24年3月16日
7. 調査面積 231㎡
8. 本書の編集・執筆は須藤が行った。
9. 本書及び本調査に関するすべての資料は、佐久市教育委員会の責任下に保管されている。

凡 例

1. 遺構の略称 F-掘立柱建物址、M-溝址、P-ピット
2. 挿図の縮尺 図中に明記
3. 遺構の海拔標高は水系標高を「標高」とした。
4. 基準点座標 世界測地系による。
5. 土層の色調 1995年版『新版 標準土色帖』

目 次

例言・凡例・目次

第Ⅰ章 発掘調査の概要	1
第1節 調査の経過	1
第2節 調査体制	2
第3節 検出遺構・遺物の概要	2
第Ⅱ章 遺構と遺物	4
第1節 溝址	4
第2節 掘立柱建物址	8
第3節 ピット	8

第 I 章 発掘調査の概要

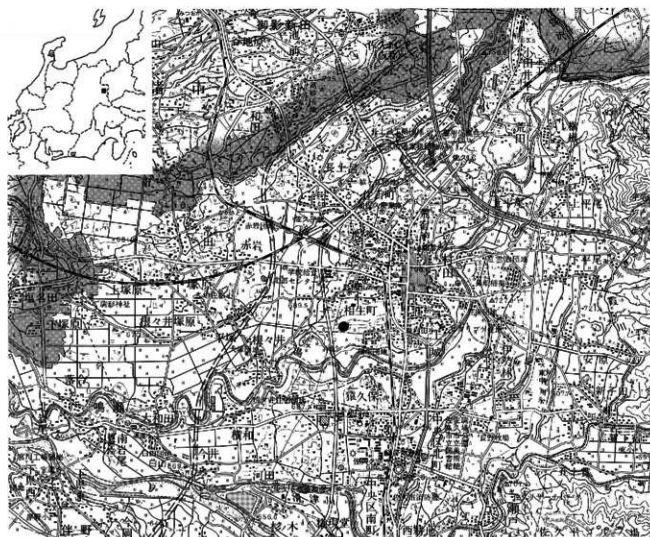
第 1 節 調査の経過

西一本柳遺跡は、佐久市北部の岩村田遺跡群にある弥生時代から中世にいたる拠点的複合遺跡である。浅間山南麓の西方に展開する田切り地形の末端に位置し、南方の西流する湯川に末端が侵食された火砕流台地に立地する。標高は 693 m 前後を測る。

西一本柳遺跡では、平成 4 年から平成 22 年にわたり公共下水道、国道 141 号線、店舗、個人住宅などの開発に伴い 19 回にわたる発掘調査が実施され、550 軒以上の竪穴住居址が確認されている。特に、人面付土器や有孔石剣の出土に象徴される弥生時代中期・後期の集落調査は重要である。

今回、株式会社ポストンハウスが遺跡内に店舗建設を計画したため、埋蔵文化財保護対策の必要性が生じた。建設対象地では、開発が中止された別件による試掘調査が平成 22 年に行われ、竪穴住居址、掘立柱建物址、溝址等の遺構が確認されていた。保護協議の結果、建物建設等で保存が困難な遺構に関して、記録保存を目的とした発掘調査が実施されることとなった。

発掘調査は、株式会社ポストンハウスより委託を受けた佐久市教育委員会が、西一本柳遺跡での 20 回目の調査（西一本柳遺跡 X X）として実施した。



第 1 図 岩村田遺跡群 西一本柳遺跡 X X (●) 位置図 (1:50,000)

第2節 調査体制

調査主体者	佐久市教育委員会	教育長	土屋盛夫
事務局	社会教育部長	伊藤明弘	
	社会教育部次長	轟牧 浩	
	文化財課長	吉澤 隆	
	文化財調査係長	三石宗一	
	文化財調査係	林 幸彦	並木節子 須藤隆司 小林真寿 羽毛山卓也
		富沢一明 上原 学 井出泰章(～9月) 神津一明(10月～)	
調査担当者	須藤隆司		
調査員	江原富子 小幡弘子 風間 敏 滝沢三男 土屋武士 中嶋フクジ 比田井久美子		
	渡辺長子		

第3節 検出遺構・遺物の概要

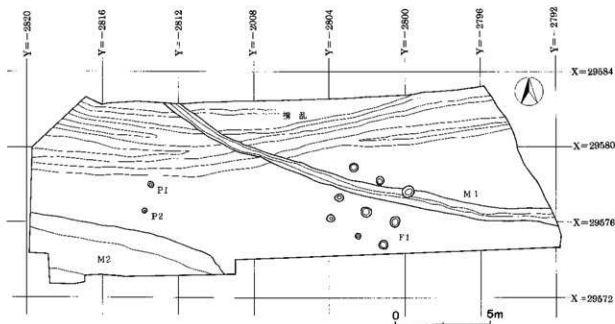
遺 構 掘立柱建物址1棟、溝址2基(弥生時代中期・後期)、ピット2基
 遺 物 弥生土器(中期・後期)、土師器、須恵器、敲石

M1号溝址上部を破壊する東西の数条の溝は耕作痕である。この攪乱溝から摩滅した土師器・須恵器破片が検出されている。

溝址2基は、西一本柳遺跡XⅣの弥生時代中期・後期の溝址の延長部である(第5図)。

弥生時中期の溝址(M1号溝址)は、中期集落の北東部を区画する溝址(溝外の北東部には弥生中期の遺構はない)である。弥生時代後期の溝址(M2号溝址)は、西方で南から北東方向に弧状に展開する溝址と関連した環濠と評価できる。溝址東西間は180mの規模である(第6図)。

M2号溝址の敲石(第4図)は、安山岩製で長さ129mm、幅77mm、厚さ40mm、重さ617.37gである。左側縁に敲打痕と剥離痕、表面に線状痕が観察される。



第2図 西一本柳遺跡XⅣ調査全体図(1:200)



掘立柱建物址を掘る（南西から）



M1号溝址を掘る（北西から）



M2号溝址を掘る（東から）



M1号溝址を掘る（北西から）



調査区全景（北西から）

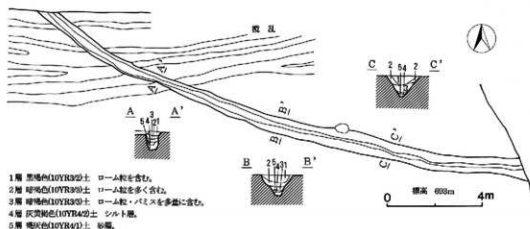
第Ⅱ章 遺構と遺物

第1節 溝址

(1) M1号溝址 (第3図)

北西から南東に調査区を斜走する全長 21.2 m が調査範囲である。北方の低地部に向い、南東から北西方向に緩やかに曲がりながら傾斜する。東半側は上面幅 70 ~ 90 cm、底面幅 16 cm 程であり、西半部は上面幅 50 cm、底面幅 30 cm 程である。深さは 40 ~ 45 cm 程であり、東端と西端の比高差は 20 cm である。狭幅な箱形底部は砂層・シルト層の水成堆積層である。遺物は 1 層から弥生時代中期の壺・甕破片が僅かに検出されたのみである。

本溝址は、全長 45.65 m が調査された西一本柳遺跡 X IV の M 13 号溝址の北西延長部に相当する。さらに平成 22 年の試掘調査では、35 m に及び西方への延長部分が確認されている。M 13 号溝址では弥生時代中期の壺・甕 (第 5 図) が検出されており、本溝址の時期を確定している。



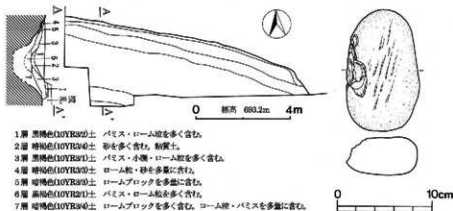
第3図 M1号溝址 (1:160)

(2) M2号溝址 (第4図)

北西から南東に調査区を斜走する全長 10.8 m が調査範囲である。上面幅 340 cm 以上、底面幅 180 cm 程である。建設工事の関係で深さ 80 cm 以下は保存箇所であるが、ボーリングでは 130 cm 程を有したものである。弥生時代後期の壺・甕破片、敲石が検出され、遺物集中部は未調査部分であろう。

本溝址は、全長 28.4 m が調査された西一本柳遺跡 X IV の M 12 号溝址の北西延長部に相当する。本調査地点から西方に転じ、平成 22 年の試掘調査では、西方 30 m の延長部が確認されている。

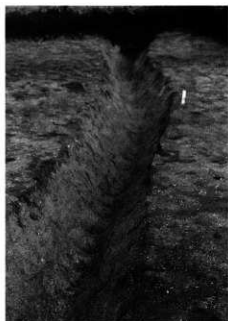
M 12 号溝址では弥生時代後期の坏・高坏・壺・甕 (第 5 図) が検出されており、本溝址の時期を確定している。



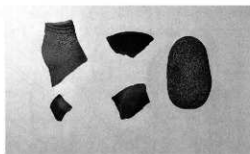
第4図 M2号溝址 (1:160) とその遺物 (1:4)



M1号溝址 (南東から)



M1号溝址 (西から)



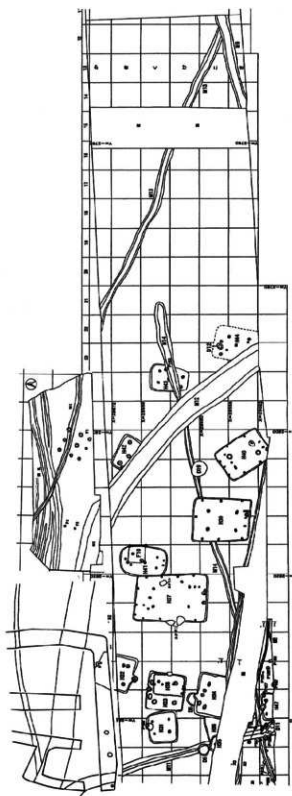
M1号 (左2点)・M2号 (右3点) の遺物



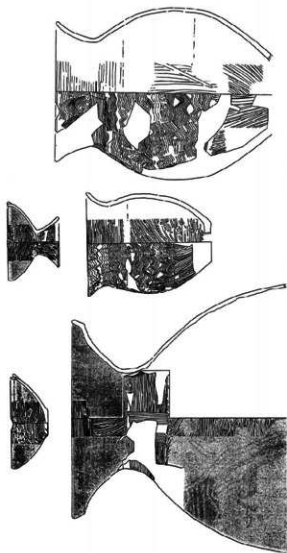
M2号溝址 (東から)



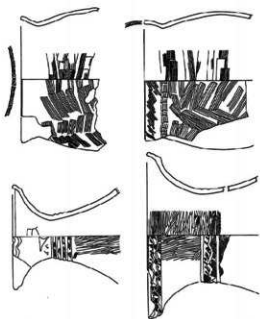
M2号溝址 (西から)



西一本柳遺跡XIV・M12号溝址の土器



第5図 西一本柳遺跡XIV・XXの弥生時代灰濠 (1:500) とその土器 (1:6)



西一本柳遺跡XIV・M13号溝址の土器

第2節 掘立柱建物址

(1) F1号掘立柱建物址 (第7図)

2間×2間の総柱式掘立柱建物址と考えられる。

長軸方位はN-65°-Wである。桁行・梁行は320cm程であるが、柱穴の配列、柱穴の規模は規格的ではない。桁行の基本柱間は160cmであるが、P5・P6間は170cm、P6・P7間は140cmである。梁行の基本柱間は170cmであるが、P6・P9、P7・P8間は135cm、P4・P5間は120cmである。柱穴規模は直径30～60cm、深さ10～35cmと多様である。弥生時代中期の溝址を破壊し、柱穴覆土2層から弥生土器2片が得られているが、時期を確定するものではない。

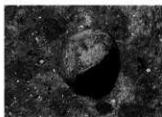
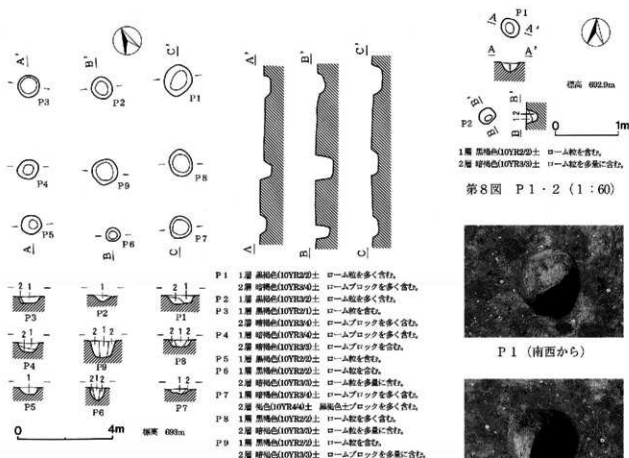


F1号掘立柱建物址 (南西から)

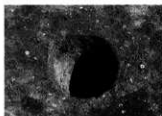
第3節 ビット

(1) P1・P2 (第8図)

M2号溝址の北側で、32cm×25cm、深さ15cmのP1、25cm×22cm、深さ19cmのP2が、145cmの間隔で検出された。時期を特定できる資料はない。



P1 (南西から)



P2 (南西から)

第7図 F1号掘立柱建物址 (1:80)

報 告 書 抄 録

ふりがな書名	いわむらだいせきぐん にしいっぱんやなぎいせきにじゅう 岩村田遺跡群 西一本柳遺跡 X X
シリーズ名	佐久市埋蔵文化財調査報告書
シリーズ番号	第199集
編著者名	須藤隆司
編集・発行機関	佐久市教育委員会 社会教育部 文化財課
発行年月日	20123
郵便番号	385-0006
電話番号	0267-68-7321
ふりがな住所	ながのけんさくししが 長野県佐久市志賀 5963
ふりがな遺跡名	にしいっぱんやなぎいせきにじゅう 西一本柳遺跡 X X
遺跡所在地	佐久市岩村田字上樋田 1809-1、1810-1、1811-1、1811-2、1812-1、1812-3
遺跡番号	佐久市 52
北緯	北緯 36度 16分 0秒
東経	東経 138度 28分 7秒
調査期間	平成 23年 8月 30日～平成 24年 3月 16日
調査面積	231 m ²
調査原因	店舗建設
種別	集落跡
主な時代	弥生
遺跡概要	遺構 掘立柱建物跡 1棟、溝址 2基、ピット 2基 遺物 弥生土器、土師器、須恵器、敲石
特記事項	弥生時代中期・後期の環濠

佐久市埋蔵文化財調査報告書 第199集

岩村田遺跡群 西一本柳遺跡 X X

長野県佐久市岩村田西一本柳遺跡 X X 発掘調査報告書
2012年3月

編集・発行 佐久市教育委員会

〒 385-8501 長野県佐久市中込 3056
文化財課

〒 385-0006 長野県佐久市志賀 5953

TEL 0267-68-7321

印刷所 白出活版株式会社

